

1

計画の概要

1 策定の背景・目的

本市では、人口減少や少子高齢化などの社会的課題を踏まえ、平成31年3月に「宇城市地域公共交通網形成計画」を策定しました。この計画では、持続可能な地域公共交通体系の構築を目指し、路線バスや乗合タクシーなどの利便性向上および運行効率化に取り組んできました。

しかし、計画策定から5年が経過し、地域公共交通を取り巻く状況は大きく変化しています。具体的には、人口減少に伴う利用者数の減少や収支構造の悪化、運転手不足といった供給面の課題が顕在化しています。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした人々の行動様式の変化、AI技術の活用やライドシェアなどの新たな移動サービスの普及が進み、地域公共交通に求められる役割が多様化しています。

これらに対応するため、本市では自動運転技術を活用した実証運行を実施し、将来的な導入を視野に入れた検討を進めています。このような急速な環境変化に適応し、持続可能な地域公共交通サービスを将来にわたって確保するためには、新たな計画の策定が必要不可欠です。

本市では、地域特性や市民の移動実態、公共交通の利用状況やニーズを総合的に分析し、地域の実情に応じた公共交通の在り方を示す「宇城市地域公共交通計画」を策定します。この計画を通じて、地域の特性に即した効率的な公共交通体系の実現を目指します。

2 計画期間

計画期間は、令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）までの5年間とします。

なお、計画期間内においても、必要に応じて見直し・修正を行います。

3 計画区域

計画区域は宇城市全域とします。



4 計画の位置づけ

本計画は、「宇城市総合計画」を上位計画とし、「宇城市都市計画マスタープラン」や「宇城市立地適正化計画」等の関連計画と整合を図りながら、宇城市として目指すべき地域公共交通体系を実現するために定めるものです。

